

専門家インタビュー

今、種まきには絶好のチャンスです。

関根一夫 (ファミリーケアカウンセラー / MACF 牧師)

特集

初めてでも大丈夫! まずはやってみよう
Zoom入門編

～Zoomを使ってオンライン研修会に参加しよう～

定期総会報告

協会からのお知らせ

指定校・芸術造形研究所
からのお知らせ

アートプログラム紹介



アートプログラム：「寅」に願いを①②

今、種まきには絶好のチャンスです。

コロナ禍となって早2年が過ぎようとしています。

少しずつ日常が戻りつつありますが、臨床美術の現場においてはなかなか元通りとはいかず、多くの方から「ストレスを感じている」という声が聞かれます。

そこで今回は、臨床美術創設メンバーの一人であり、ファミリーケアカウンセラーの関根先生に心の持ち方や自分自身の心のケアについてお聞きしました。



ファミリーケアカウンセラー／MACF 牧師
関根一夫

— 現状をどう捉えるか

私は牧師としても働いていて、昨年の3月からこのお茶の水の礼拝堂で一度も礼拝ができていないんです。とても残念なことですけれども、その日から一日も欠かすことなく毎日ビデオで礼拝のメッセージを撮って配信しています。会うことができない分、寂しさや不十分さはあるけれど、実はそんなに落ち込んだことがないんです。なぜかというと、好きなことをやっているからなんですね。

臨床美術に関して言えば、直接セッションができないことに不十分さを感じている方も多いかもしれません。でもそれはもしかすると「直接」ということだけに状況を絞りすぎている可能性があるんじゃないかと感じています。

例えば高齢者施設で前と同じ現場の状況が作れない場合は、参加者一人一人に1週間に1枚ハガキで絵を描いて送ったらその関係は生きますよね。個人的なふれ合いがあるから参加者は嬉しいし、再会するのが楽しみになる。そして現場が復活する時、もっともっと深く臨床美術を楽しめます。それは「種まき」ですよ。現場を作るっていうのは「刈り入れ」なんです。刈り入れをするためには種まきが必要で、それは色々な方法がある。

つまり前と同じことができなくなったからといって悲しんでいると、現場を再開しても前と同じことしかできない、広がりがありません。この時期に種まきをすることで、前と同じことにプラスして何かができればもっといいわけじゃないですか。今、そういうための時間が与えられているとすれば。

確かに、会えなければできないこと、やりにくいことがあるのは認めた上で、敢えて会わなくてもできることを考える作業というのは、みんなにとって大きな宿題だと思うんです。直接同じ場所に集まらなくても臨床美術の枠の中でできることはないだろうか考える。その作業は休んではいけないと思います。

— こういう状況だからこそネット上で横のつながりを持つ

こういう時期だからこそZoomやその他のツールを使っての、ネット上での横のつながりを緊密化することも大事です。そうすることで、学び合う、分かち合う、愚痴を言い合うことができ

る仲間を一人でも二人でも持つ。横のつながりを広げるというのは自分に対する栄養分だと思ってもらいたいですね。臨床美術士としての自分の能力や可能性を膨らませるための栄養分。それは生涯にわたっての宝物になりますから。いくらZoomが難しそうだと言っても機械がやってくれるから大丈夫。3級をとるより簡単ですよ(笑)。内にこもらずに、できるだけ積極的に情報を取り込んだり排出したりしてもらいたいと思います。

また、こういう状況の中で、「やってない」「できてない」「知らない」と、自分を責める材料を探してどうしてもネガティブな方向に行ってしまうがちです。人間って否定的に考えることが自然にできてしまうんですよ。それはある程度のところで止めないといけない。でも一人ではなかなか難しいので、色々な所でつながってみるのがいいと思いますよ。

一 自分自身を“養う”時間を大事にする

その他に、自然と触れる時間を持つこと、自分の作品を作ることをして欲しいです。美しさに感動する心というのは、状況がどうあれ失ってはいけないんだと思います。

私は写真を撮るのが好きなのでしょっちゅうカメラを持ってぶらぶらしていますけど、カメラのあるなしに関わらず、花を見る、葉っぱを見る、魚を見る、鳥を見る、そういうことを普段の生活の中でどんどんやってもらいたいですね。自分は何が好きなのか、何でこれを綺麗だと思うのか・・・、考える時間は今だからあるんですよ。それは自分を磨くためのとても大切な時間で、そうすることで心が元気になると思いますよ。自然の中でただただ深呼吸をするだけでもいいんです、5分でも。深呼吸をしながら「生きてるなあ、生かされているなあ」って感じる、その時間がすごく大事で、臨床美術士に限らず人間すべてがこういう状況だからこそ身につけなければならないと思います。



撮影：関根一夫

また、1週間のうちに例えば2時間でも、“自分のための臨床美術”の時間を作ってみてはどうでしょう。自分の作品を、自宅で、誰のためでもなくどんどん作ってみる。5級で学んでいた時のように、“自分で臨床美術を楽しむ”っていう基本に立ち返ることは大事だと思います。そしてできればそれを仲間同士で見せ合うといいですね。作品を分かち合うってものすごく刺激的なんですよ。プロだからこそ、臨床美術士同士だからこそ分かち合って意味があるんだと思う。人の作った作品が綺麗だなと思えたら元気になるし、美しいものを見て心を元気づけることがすごく大事だと思います。自然であっても作品であっても。今まで以上に“自分を養う”ということを心がけてもらえたらと思いますね。

一 今できる“種まき”って何だろう

臨床美術の現場が刈り取りの場だとすれば、今はちょっと難しいかもしれない。じゃあ種まきの場ってあるかなと考える。それは、対面でなくても参加者や仲間とつながり続けることであり、自分を磨くことであり、自分が楽しむことであり。そう思うとやることはいっぱいある。悲観する必要なんか全くないですよ。今、種まきには絶好のチャンスです。



初めてでも大丈夫！ まずはやってみよう

～ Zoomを使ってオンライン研修会に参加しよう～

Zoomは、パソコンやスマートフォンを使い、テレビ電話のように遠くにいる人と顔を見ながら話したり、会議を行うことができる無料のアプリ（アプリケーション）です。日本臨床美術協会で開催しているオンライン研修会やオンライン交流会もZoomを使うことで参加することができます。初めての方でも簡単な操作で使えて、とても便利なアプリです。まだ試したことがない方はぜひこの記事を参考にしてみてください！

－ Zoomを使うのが不安な方へ －

- ミーティング（研修会）に参加するだけなら無料です
- 氏名以外の個人情報などを登録する必要はありません
- 自分の操作は他の参加者に影響しません

< 目次 >

Chapter1：事前準備

- 1) Zoomでオンライン研修会に参加するのに必要なものを準備しましょう P4
- 2) Zoomアプリをインストールしましょう
・パソコンの場合 P4
・スマートフォンの場合 P5
- 3) 接続テストをしてみましょう P6

Chapter2：Zoomを使ってオンライン研修会に参加する ～入室するまで～

- ・パソコンの場合 P6
- ・スマートフォンの場合 P9

Chapter3：Zoomを使ってオンライン研修会に参加する ～入室してから～

- ・オーディオ（音声） P10
- ・ビデオ（映像） P11
- ・スピーカービュー／ギャラリービュー P11
- ・チャット P12



よく出てくる基本的な用語

アプリ (アプリケーション)	パソコンやスマートフォンで使える機能全般のこと。 Zoomもその一つで、他にも音楽やゲーム、地図、万歩計など様々な種類がある。
インストール	アプリをパソコンやスマートフォンに追加し、使用できるようにすること。
ダウンロード	インターネット上にあるファイルやデータをパソコンやスマートフォンにコピーして保存すること。
ログイン・サインイン	インターネット上のサービスを利用する際に、ID（アイディー）やパスワードを使って本人確認をすること。
入室・退出	Zoomにログインしてミーティング（研修会）に参加することを「入室」といい、ミーティング（研修会）が終了し、Zoomをログアウトすることを「退出」という。
タップ	指先でスマートフォンやタブレットの画面に触れる、または軽く叩くようにすること。
スワイプ	指先をスマートフォンやタブレットの画面に触れたまま、上下左右に滑らせること。
ミュート	自分の音声をオフにすること。

1 | Zoomでオンライン研修会に参加するのに必要なものを準備しましょう

- ・パソコン、スマートフォン、タブレットなどの^{たんまつ}端末
- ・カメラ、マイク、スピーカー、イヤホンなど

※パソコンの場合、カメラやマイクなどが内蔵されている機種とそうでない機種がありますので、ご自身でご確認ください。
タブレットやスマートフォンには内蔵されているので必要ありません。

- ・Wi-Fiなどのインターネット環境

2 | Zoomアプリをインストールしましょう

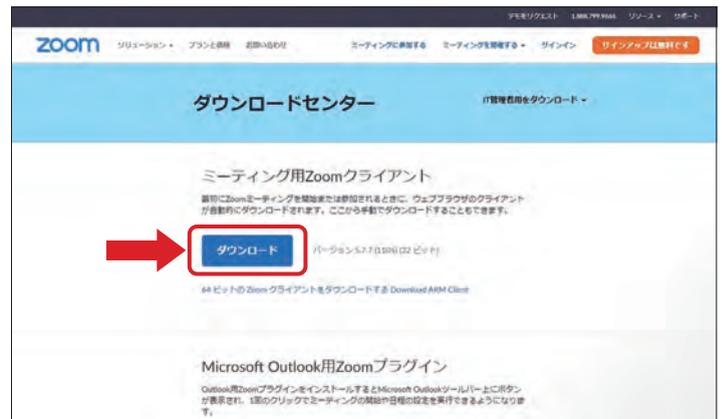
パソコンの場合

パソコンを使う場合は、アプリをインストールしなくてもZoomを使うことができますが、インストールするとさらに操作が簡単になりますので、インストールすることをおすすめします。

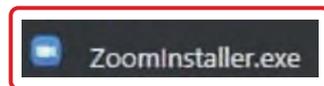
インストールしない場合は、6ページに進んでください。
インストールする場合は、Zoomのダウンロードセンター（下記）よりダウンロードしてください。

URL: https://zoom.us/download#client_4meeting

または、インターネットで「Zoom ダウンロードセンター」と検索してもOKです。



ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイル（パソコンの左下に表示される）をクリックしてください。



右記の画面が表示されたらインストール完了です。



スマートフォンの場合

スマートフォンまたはタブレットを使う場合は、事前にアプリをインストールしてください。

Zoomのダウンロードセンターか、直接App Store (iPhone / iPadの場合)、Google Play (iPhone以外のスマートフォンの場合) からアプリを検索してインストールしてください。

【Zoomのダウンロードセンター】

URL: https://zoom.us/download#client_4meeting



iPhone/iPadの場合 Android (iPhone以外)の場合

App Store (iPhone) のインストール画面

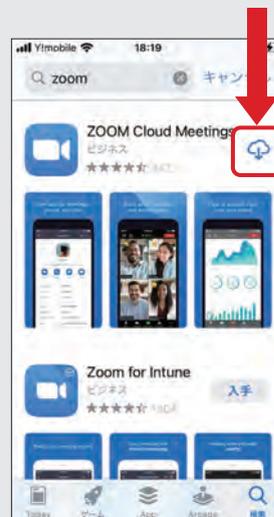
ホーム画面でAppStoreをタップ



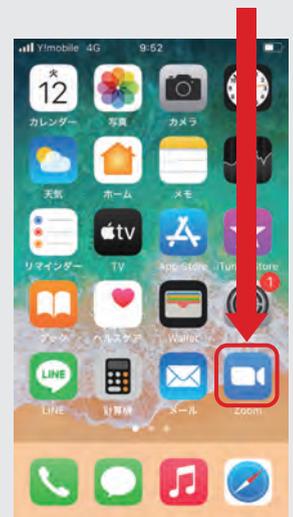
Zoom と入力



タップしてインストール

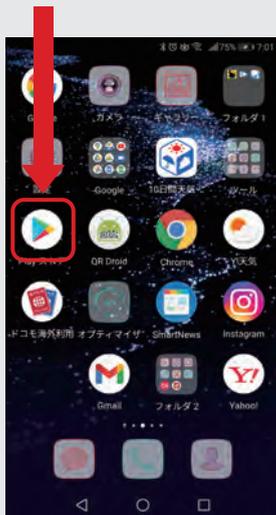


インストール完了



Google Play (Android) のインストール画面

ホーム画面でGooglePlayをタップ



Zoom と入力



タップしてインストール



インストール完了



3 | 接続テストをしてみましょう

実際に Zoom が使えるかどうか確認するために、Zoom のホームページから接続テストができます。ここでスピーカーやマイクのテストもできますので、下記の URL にアクセスして試してみましょう。

事前にテストしておく、安心して研修会に参加できます。

URL: <https://zoom.us/test>

接続テストが無事にできたら、準備完了です！いよいよオンライン研修会に参加してみましょう！

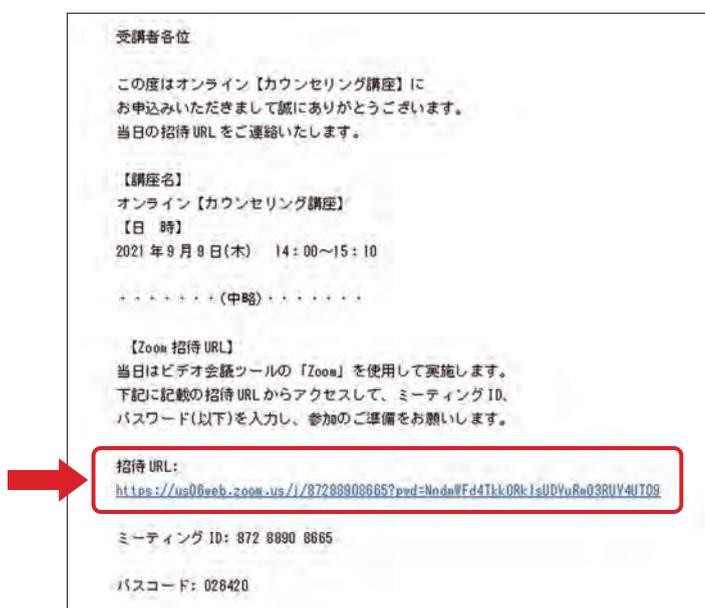
Chapter 2 Zoom を使ってオンライン研修会に参加する ~入室するまで~

オンライン研修会に参加するには、URL から参加する方法と、アプリを立ち上げて参加する方法の2種類があります。パソコンを使う場合とスマートフォンを使う場合でそれぞれご紹介していきます。

パソコンの場合

● URL から参加する場合

- 1 オンライン研修会に申し込むと、研修会の主催者（ここでは日本臨床美術協会事務局）からメールが届きます。メールを確認し、招待 URL をクリックします。



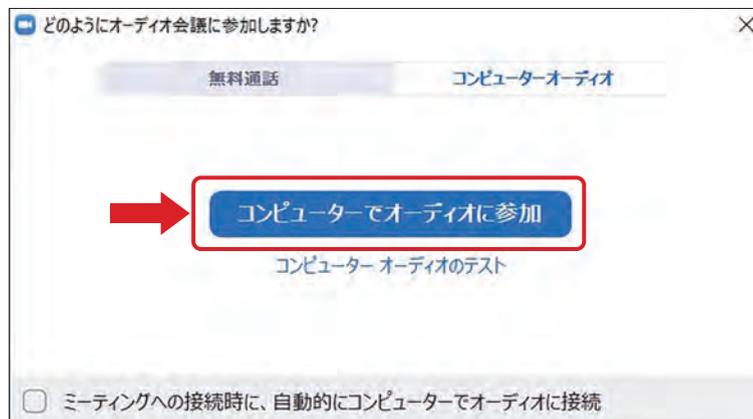
- 2 招待 URL をクリックすると、「Zoom Meetings を開きますか？」と画面に出るので、「Zoom Meetings を開く」、「ミーティングを起動」をクリックします。



- 3 「ビデオ付きで参加」 / 「ビデオなしで参加」という画面が出るので、「ビデオ付きで参加」を選びます。



- 4 「コンピューターでオーディオに参加」という画面が出るので「コンピューターでオーディオに参加」を選びます。



※ホスト（研修会の主催者）がミーティングを開始していない場合は、3で「ホストがこのミーティングを開始するのをお待ちください」と出るのでそのままお待ちください。

●アプリから参加する場合

- 1 Zoom アプリを立ち上げ、ミーティングに参加をクリックします。



- 2 ミーティングIDと名前を入力する画面が出てくるので、主催者からのメールに記載されているミーティングID (9桁の数字) と自分の名前を入力し、「参加」をクリックします。(名前は後で変更することができます)

Zoom

ミーティングに参加する

872 8890 8665

名前を入力してください

将来のミーティングのためにこの名前を記憶する

オーディオに接続しない

自分のビデオをオフにする

[参加]をクリックすると、当社のサービス利用規約とプライバシーポリシーに同意したことになります。

参加 キャンセル

- 3 ミーティングパスコードを入力する画面になるので、メールに記載されているパスコード(6桁の数字)を入力し、「ミーティングに参加する」をクリックします。

ミーティングパスコードを入力

ミーティングパスコードを入力

ミーティングパスコード

ミーティングに参加する キャンセル

- 4 「ビデオ付きで参加」 / 「ビデオなしで参加」という画面が出るので、「ビデオ付きで参加」を選びます。その後、「コンピューターでオーディオに参加」という画面が出るので「コンピューターでオーディオに参加」を選びます。

スマートフォンの場合

ここでは iPhone の画面で説明していきますが、Android でも大きく変わらないので参考にしてみてください。

● URL から参加する場合

- ① オンライン研修会に申し込むと、研修会の主催者（日本臨床美術協会事務局）からメールが届きます。
メールに記載されている招待 URL をタップすると、下記右側の画面が表示されるので「ビデオ付きで参加」をタップします。
- ② 続いて「オーディオに接続してください」という画面が表示されるので、「WiFi または携帯のデータ」をタップします。
- ③ そのまま研修会の開始時間までお待ちください。



● アプリから参加する場合

- ① Zoom アプリを立ち上げ、「ミーティングに参加」をタップします。
- ② 主催者からのメールに記載されているミーティング ID (9桁の数字) と自分の名前をそれぞれの欄に入力し、「参加」ボタンをタップします。(名前は後で変更することができます)
- ③ ミーティングパスコードの欄に、メールに記載されているパスコード (6桁の数字) を入力し、「続行」をタップします。



※「参加」ボタンが見えない場合は、画面を上下にスクロール（動かす）してみてください。

- ・カメラへのアクセスを求められた場合は「許可」をタップします。
- ・「ビデオ付きで参加」 / 「ビデオなしで参加」の画面が出たら、「ビデオ付きで参加」をタップします。
- ・「他のユーザーの音声を聞くにはオーディオに接続してください」の画面が出たら、「WiFi または携帯のデータ」をタップします。

※カメラやマイクは、ミーティング（研修会）に参加してからオフにすることができます。

入室してからよく使う基本的な機能についてご紹介します。

入室したらまず、音声（相手または自分の声が聞こえるか）と映像（相手または自分が映っているか）の確認をしましょう。自分でいろいろ操作しても他の参加者には影響しないので安心して試してみましょう。

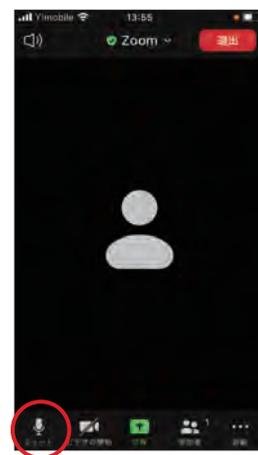
オーディオ（音声） ※ P6の接続テストで事前にオーディオの確認をすることができます。

オーディオマーク（多くの場合はマイクのマーク）で音声のON / OFFができます。このマークをクリックすると、マークの上に斜線が引かれて、自分の声は他の参加者に聞こえなくなります。この状態を「ミュート」と言います。もう一度クリックすると斜線が消えて自分の声が聞こえるようになります。音声にトラブルがある場合はこのオーディオマークを確認してください。

■パソコンの画面



■スマートフォンの画面



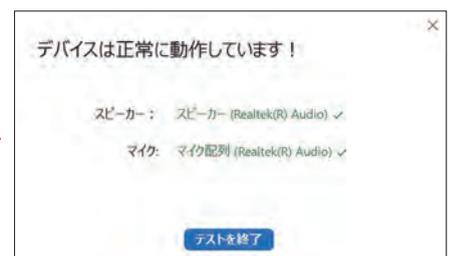
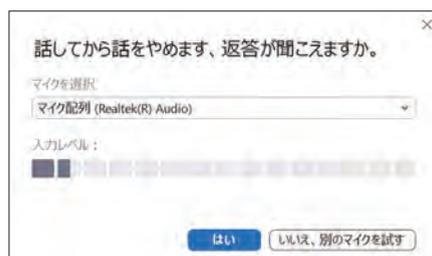
※マイクのマークがヘッドホンのマークになっている場合、ヘッドホンのマークをタップすると、「WiFiまたは携帯のデータ」という表示が出ますので、その表示をタップするとマイクのマークになります。



～音声が聞こえない時に確認すること～

●スピーカー、マイクのテストをする

マイクのマークの横にある「h」から「スピーカー & マイクをテストする」を選択し、その後出てくる画面に従って操作します。



●スピーカー、マイクの音量を調節する

マイクのマークの横にある「^」から「オーディオ設定」を選択すると、音量の調節ができます。



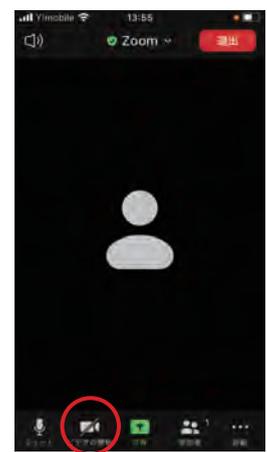
ビデオ (映像)

ビデオ機能をONにするとパソコンなどのカメラ機能で自分が映し出され、他の参加者に自分の姿を見せることができます。ビデオ機能をOFF (斜線) にすると自分の姿は映し出されなくなります。映像が映らない場合はこのビデオのマークをご確認ください。

■パソコンの画面



■スマートフォンの画面



～ビデオをONにしても映像が映らない場合に確認すること～

- パソコン、スマートフォン本体の「設定」でカメラがOFFになっていないか確認してください。
- パソコンの場合、機械本体にカメラのON / OFFのスイッチがついている場合がありますので、カメラの付近を確認してください。

スピーカービュー／ギャラリービュー

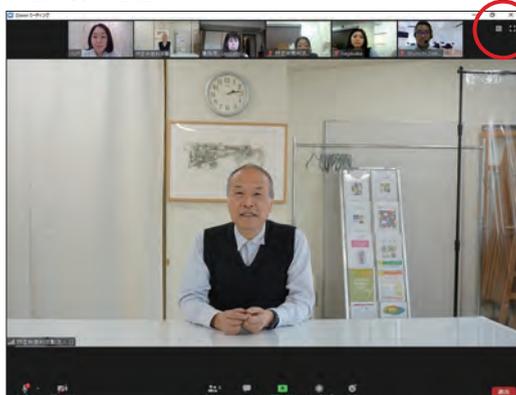
「スピーカービュー」は、話している人や、音を発信している人の映像が大きく表示されます。

「ギャラリービュー」は参加者の映像が均等に画面に表示されます。

■パソコンの場合

画面右上のボタンで表示を切り替えることができます。

スピーカービュー



ギャラリービュー



■スマートフォンの場合

左右にスワイプすると表示を切り替えることができます。

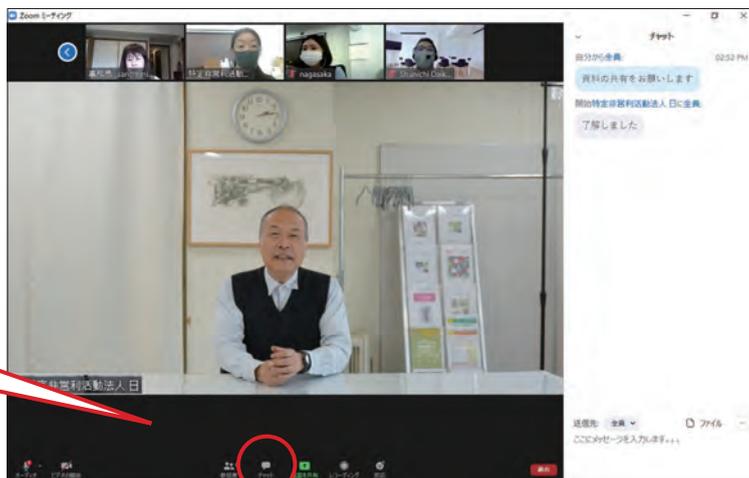


チャット

ミーティング (研修会) の主催者や参加者同士でメッセージをやりとりすることができます。メッセージを送る時は相手を指定することができます。

■パソコンの場合

チャットのマークをクリックすると、画面右側にメッセージを入力する画面が出てきます。ここでメッセージを送ったり、相手からの返信を確認することができます。



■スマートフォンの場合

「詳細」のマークをタップし、「チャット」を選択するとメッセージを入力する画面になります。



以上でZoom入門は終了です。いかがだったでしょうか？最初は難しそうに感じたり、苦手意識があっても、一度やってみれば「思っていたよりも簡単だった！」と思われた方も多いのではないのでしょうか？使っていくうちにだんだん慣れてきますので、ぜひZoomを活用して色々な研修会や交流会に参加してみましょう！日本臨床美術協会、芸術造形研究所では、オンラインで気軽に参加できる交流会やオンラインお試し講座などを開催しています。ぜひメールマガジンやホームページで最新情報をチェックしてください。

2021年度 定期総会報告

5月30日に2021年度定期総会を開催いたしました。5月30日時点において議決権総数は2144名で、本人出席72名、委任状による出席674名の合計746名で、定款27条に定める定足数3分の1以上を満たしたため、総会が成立したことをご報告いたします。

2020年度 事業報告(事業報告書)

1) 会員状況

	2019年度	2020年度	差異
資格認定会員	2452名	2384名	-68名
5級	761名	737名	-24名
4級	1427名	1380名	-47名
3級	228名	229名	1名
2級	21名	24名	3名
1級	15名	14名	-1名
団体賛助会員	9団体	9団体	0団体
指定校	5団体	5団体	0団体
認定施設	4施設	3施設	-1施設

2) 資格更新状況

	2019年度			2020年度		
	対象者	更新者	更新率	対象者	更新者	更新率
資格認定会員	216名	172名	80%	337名	288名	85%
5級	45名	27名	60%	128名	99名	77%
4級	158名	134名	85%	179名	161名	90%
3級	12名	10名	83%	25名	23名	92%
2級	1名	1名	100%	5名	5名	100%

3) 認定施設・登録団体・指定校・アートサポーター・アート塾講師状況

	2019年度	2020年度	
	計画	実績	差異
認定施設	4施設	3施設	-1施設
登録団体	16団体	16団体	0団体
指定校	5校	5校	0校
アートサポーター(累計)	395名	380名	-15名
アート塾講師(累計)	51名	54名	3名

2020年度 決算

科目	2020年度予算	2020年度決算	差異
経常収益計	32,089,581	32,885,938	796,357
経常費用計	35,864,402	36,955,654	1,091,252
当期経常増減額	-3,774,821	-4,069,716	-294,895

●定款変更について

・第7章 常任理事会(招集)(議事録)新たに追記

第43条 常任理事会は、理事長が招集する。

2 理事長は、第42条第2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に常任理事会を招集しなければならない。

3 常任理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的および及び審議事項を記載した書面または電磁的方法により、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議事録)

第48条 常任理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成する。

(1) 日時および場所

(2) 常任理事総数、出席者数および出席者氏名(書面もしくは電磁的方法による表決者または表決委任者については、その旨を付記すること)

(3) 審議事項

(4) 議事の経過の概要および議決の結果

※5月30日定期総会で承認いただきました定款変更について、東京都からの指摘で一部文言を修正して定款変更の申請を行いました。

●会員規程変更について

・(入会手続き)(入会金及び会費)(権利及び特典)(会員の資格の喪失)追記・変更

(入会手続き)

第2条 ① 会員の入会手続きは、定められた入会申し込み書を協会に提出し、入会金および年会費を納入する。

② 団体賛助会員は、企業案内もしくは事業案内等を添付する。

(入会金および会費)

第3条 ① 入会金および会費の額は、理事会で定めるところによる。

② 1月から3月に入会申し込みをした一般会員および資格認定会員は、当該年度の会費について支払いを免除され、入会時に支払われた会費は翌年度に充当される。

③ 会費を協会が指定する口座へ振り込む場合は、振り込み手数料は会員の負担とする。

(権利および特典)

第6条 会員の権利および特典は、定款および理事会で定めるところによる。また、資格認定会員は臨床美術士を名乗ることができる。

(会員の資格の喪失)

第8条 会員資格の喪失は資格を更新しなかったとき、および定款第9条に定めるところによる。また、資格認定会員が会員資格を喪失した場合は、臨床美術士を名乗ることはできない。

2021年度 事業計画

1) 臨床美術の普及

① 新規入会者の促進

養成講座・研修会・講演会の日程を踏まえた、計画的な広報活動を引き続き行う。

他資格との連携を進め、保育士・作業療法士などの資格保有者(取得見込者)への入会促進を進める。

② 臨床美術士への支援をさらに深め、コロナ禍であっても臨床美術の実践を拡大させることで、社会への認知を広げていく。このことを新規入会者の促進にもつなげていく。

③ 臨床美術学会との連携をさらに強める。このことで、医学・福祉・教育等との連携も促進していく。

④ 他の学会、イベントなどへの臨床美術士の参加に対する支援を引き続き行う。

⑤ 「認定施設」「臨床美術活動施設」の促進を引き続き進める。

2) 臨床美術士への支援

① コロナ禍で中止や延期をしている現場の再開について、さらには新規の現場開始について、対面と非対面の両方向からサポートしていく。

② 対面で行う臨床美術について、実施上の注意点など引き続き発信していく。

③ オンライン会議システムを利用し遠方の会員同士が情報を共有できる機会を増やし、会員のつながりを強化する。さらには、非対面での臨床美術実践へもつなげていく。このことも視野に入れて、交流会や研修会・講座を企画運営していく。

④ 会員の現状とニーズを把握し、求められている支援を進めていく。

⑤ 臨床美術プロジェクト(被災地支援、養護施設等での活動)を継続して行う。

⑥ 臨床美術士のキャリア支援「臨床美術士ステーション」の周知を引き続き進めていく。

3) 臨床美術士の質の維持

① 専門性の維持、活動支援、開業支援、モチベーションアップ、オンライン環境の活用などを目的とした研修や講座を企画し開催する。

オンライン研修・講座の受講が難しい会員へは丁寧に受講方法を伝えていき、初心者向け研修も提供する。

2021年度開講予定講座「37講座」(2020年度「8講座」)

② 臨床美術学会が開催する学会大会・講演会・勉強会の情報提供を積極的に行い、学会への入会を促進し、会員のスキルアップをサポートする。

③ コロナ終息後においても対面が難しい現場で活かしていくことを念頭に、オンライン環境を利用した非対面での臨床美術実践力を深める。

2021年度 予算

科目	2020年度決算	2021年度予算	差異
経常収益計	32,885,938	37,452,770	4,566,832
経常費用計	36,955,654	36,301,670	-653,984
当期経常増減額	-4,069,716	1,151,100	5,220,816

協会からのお知らせ

2022年度 年会費についてのご案内

2022年度の年会費について、以下をご確認の上、お支払いをお願い致します。

■年会費 11,000円 (消費税込み)

■納入方法について

●「口座自動引落とし」の手続きがお済の方

2022年2月28日(月)に指定口座より引落とし致しますので、事前にご指定口座の残高をご確認をお願い致します。

●「口座自動引落とし」以外の方

2022年2月28日(月)までに「コンビニエンスストア専用支払伝票」にて、店頭レジにてお支払いください。
※支払伝票は、同封しております。

●「口座自動引落とし」を中止される方

2022年2月4日(金)までに協会事務局に、メールもしくはFAXにてご連絡をお願い致します。

ご連絡先

日本臨床美術協会 事務局 (受付時間 9:30～18:00)

E-mail: association@arttherapy.gr.jp

FAX: 050-3737-9007

※2022年度の新会員証は2022年4月上旬頃にお送り致します。

資格更新期間延長の継続措置について

昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、外出や近距離での対話なども制限される状況が続いており、その影響で臨床美術の実施についても自粛を余儀なくされていることと思います。また、新型コロナウイルスの影響で十分な活動ができないと言う多くのご相談も頂いておりました。

このため、2020年度は、資格更新申請期間を1年間延長いたしました。この措置を継続し、2021年度も1年間資格更新申請期間を延長することといたしましたので、お知らせいたします。今後、協会では、オンラインでの開催になりますが、交流会なども開催し、コロナ禍での活動について情報共有などをする機会も設けたいと予定しております。

また、臨床美術学会の学会大会や勉強会なども予定されていますので、臨床美術士としての力を蓄え、研鑽する期間としても、コロナ禍を過ごしていただけたらと考えております。

【対象】2021年度資格認定会員全員

【内容】資格更新期間を1年間延長

(例) 資格更新期限: 2022年4月15日→2023年4月15日

(例) 資格更新期限: 2025年8月15日→2026年8月15日

【資格更新日確認方法】

*2022年度会員証に資格更新日を記載いたしますので、ご確認ください。

*既に2021年4月以降の資格更新申請書等をご提出頂いている場合は、協会事務局で保管させていただきます。1年間延長した資格更新日となりましたら、更新完了通知書と共に会員証を送付させていただきます。また、資格更新申請書をご郵送して頂いた翌日以降に取得した単位は次回更新分の単位となります。

ご自宅で特別講座 <オンライン講座> 主催: 日本臨床美術協会

臨床美術士の基礎知識を深め、さらに、実践の場を広げる為のスキルアップを目指した講座を開講しております。詳細はホームページより各講座の案内をご確認ください。ご受講をお待ちしています!!

■2021年度 研修会・講座スケジュール

講座名	日程	日付	締切
五感研修会 <メイク&スキンケア>	B日程	2022年 2月6日 (日)	2022年 1月13日 (木)
カウンセリング講座	第2回目	2021年 12月23日 (木)	2021年 12月13日 (月)
	第3回目	2022年 1月27日 (木)	2022年 1月17日 (月)
	第4回目	2022年 3月3日 (木)	2022年 2月21日 (月)
これだけは知っておこう! 個人情報・肖像権	B日程	2022年 1月16日 (日)	2022年 1月6日 (木)
子どもの絵の見方・褒め方	C日程	2022年 2月20日 (日)	2022年 2月10日 (木)
保育園での臨床美術	B日程	2022年 1月16日 (日)	2022年 1月6日 (木)
臨床美術の放課後等デイサービスへの導入に向けて	C日程	2022年 2月13日 (日)	2022年 2月3日 (木)
臨床美術で子どもが変わった	C日程	2022年 1月30日 (日)	2022年 1月20日 (木)
開業支援講座 <初めてでも簡単! 臨床美術を動画でアピール! YouTube活用術>	B日程	2022年 2月6日 (日)	2022年 1月27日 (木)

【申込方法】下記のURLまたはQRコードからアクセスし、申込みフォームに入力の上、送信してください。

<https://forms.gle/s6xmH98E28UfMTB69>



活動施設登録のお願い

日本臨床美術協会では臨床美術普及の目的で、臨床美術を継続的に実施している施設を「臨床美術活動施設」として登録をお願いしています。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

指定校からのお知らせ

東北福祉大学 地域創生推進センター 地域創生推進室 仙台元気塾

■臨床美術士養成講座 4級取得コース 2022年4月開講予定

■研修会

2022年2月20日(日)	10:00～12:00	モノトーンアートプログラム研修会No.4-6	対象:5級取得以上	締切日:2月9日(水)
	13:30～15:30	CAA研修会 No. 4-6	対象:4級取得以上	

【申込窓口】東北福祉大学 地域創生推進センター 地域創生推進室 仙台元気塾 TEL:080-3581-0019(事務局直通)

ひろしま美術研究所

■研修会

2022年3月27日(日)	10:00～12:00	最新アートプログラム研修会⑩「宝の地図を描く」	対象:4級取得以上	締切日:3月11日(金)
	13:30～15:30	CAC研修会 No. 13-15	対象:5級取得以上	

【申込窓口】ひろしま美術研究所 TEL:082-506-3060

※各地の最新の研修会情報は芸術造形研究所のホームページでもご確認ください。

芸術造形研究所からのお知らせ

■臨床美術士養成講座

通学	5級 2022年2月期	水曜日クラス or 土曜日クラス	全6日間	会場:東京	締切:1/19(水)
	4級 2022年1月期	水曜日クラス or 土曜日クラス	全9日間	会場:東京	締切:12/23(木)
	4級 2022年短期集中	春季特別クラス	全7日間	会場:東京	締切:2/9(水)
	3級 2022年4月期	土曜日クラス	約10カ月	会場:東京	進級審査締切:3月末頃
	3級 2022年10月期	金曜日クラス	約10カ月	会場:東京	進級審査締切:10月初旬頃
通信	5級 2022年1月期	1/22スクーリング	1日間+5カ月	会場:東京	締切:12/23(木)
	5級 2022年2月期	2/19スクーリング	1日間+5カ月	会場:京都	締切:1/27(木)
	5級 2022年2月期(オンライン)	2/22・23スクーリング	2日間+5カ月	Zoom開催	締切:1/27(木)
	5級 2022年3月期(オンライン)	3/25・26スクーリング	2日間+5カ月	Zoom開催	締切:3/3(木)
	4級 2022年3月期	3/19・20スクーリング	2日間+6カ月	会場:東京	締切:2/24(木)
オンライン	5級 2022年2月期	金曜日クラス	各全6日間	Zoom開催	締切:1/27(木)
		日曜日クラス			
	4級 2022年2月期	木曜日クラス	全9日間	Zoom開催	締切:1/13(木)

※東京校では上記講座の他、感性アートゼミ(通学・オンライン・通信)など、各種講座、研修会も開講します。

詳しくは芸術造形研究所のホームページでご確認くださいか、担当までお問合せください。

申込窓口

芸術造形研究所 TEL:03-5282-0210 E-mail:school@zoukei.co.jp

※予定されている講座につきましては、中止または変更になる場合があります。予めご了承ください。

表紙掲載

アートプログラム紹介

BESTシリーズに新たに加わった、
年末年始にぴったりなアートプログラムをご紹介します!

BESTシリーズ 立体【C-22】

「寅」に願いを ①②

“寅”のもつ魅力を発見しながら、アルミ素材・新聞紙と石膏テープをつかって造形していきます。そして、新しい年への願いを色に込めて着色していくことで、オリジナリティのある“寅”の表現を楽しみます。

●完成作品サイズ(長さ×幅×高さ):約25cm×10cm×15cm程度



年末年始アートプログラムキャンペーン実施中!! ※12月27日まで

お申し込みはこちらから → <http://www.zoukei.co.jp/shop/artprogram/>



特定非営利活動法人

日本臨床美術協会

本誌掲載の記事・写真・イラストの無断転載および複写を禁じます。

【事務局】

〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂1-9-3 ShonanEminence 3階

TEL. 050-6865-3701 FAX. 050-3737-9007

E-mail: association@arttherapy.gr.jp <http://www.arttherapy.gr.jp>

臨床美術JCAA ニュース 第61号 2021年11月25日発行

発行/特定非営利活動法人 日本臨床美術協会